

第546回 理事会議事録

日 時 令和4年9月19日（金）

13：20～15：00

場 所 （一社）静岡県測量設計業協会会議室

一般社団法人静岡県測量設計業協会

第546回 理事会議事録

日 時 令和4年9月19日（金） 13:20～15:00

場 所 （一社）静岡県測量設計業協会会議室

出席者（理事）藤山義修、服部剛明、鈴木正明、牧田敏明、亀谷寧一
松井藤雄、齋 秀之、竹内豊和、勝間田賢一、望月良明

欠席者（監事）鈴木達美

理事10名が出席し、定款第32条第1項による定足数に達している。

議 長 定款第31条第1項の規定により、藤山義修会長が議長となる。

議事経過の概要とその結果

議題1 県建産連と県交通基盤部との意見交換会について

望月事務局長から、建産連の出席依頼の説明があり、服部副会長の出席の提案がなされた。理事会は、これを了承した。

議題2 第3回技術講習会の「3次元測量講座」について

望月事務局長から、11月9日に開催する内容の説明があり、理事会は、開催を了承した。

議題3 静岡県「新技術交流イベント in Shizuoka 2022」後援について

望月事務局長から、県の依頼の回答期限が理事会前のため、会長と電話で相談して名義の使用を認めた説明があり、理事会は、これを了承した。

議題4 ボランティア活動「中田島砂丘除草作業」について

望月事務局長から、参加者15社25名の説明があり、理事会は、これを了承した。

また、参加証明書は事務局が作成して、牧田西部支部長に後日送付することとした。

議題5 社長研修会（10月13日～14日）について

望月事務局長から、参加状況や会場設定、費用、講師等について説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。なお、横断幕と演題の作成については、牧田西部支部長と竹内副支部長が担当することとした。また、コロナを考慮して部屋数が確保できれば個室とすることとした。

議題6 全測連全国会長会議の開催について

望月事務局長から、開催内容が説明され、藤山会長の出席を求めた。会長からは出席できる発言があり、理事会は、会長の参加を承認した。

議題7 熊本・鹿児島・静岡県測協災害応援協定意見交換会について

望月事務局長から、当番である（一社）熊本県測量設計コンサルタント協会の開催日程・工程表の説明と、派遣者を提案した。理事会は、審議した結果、藤山会長と服部副会長、松井理事兼災害対策委員長及び望月事務局長の4名の派遣を決めた。

議題8 山静神県測協応援協定に伴う訓練について

望月事務局長から、訓練の内容及び要請幹旋様式について説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。

また、メールによる要請応諾訓練の担当会員として、鈴木副会長、勝間田理事をお願いした。

議題9 測量業の小学生向け（先生・保護者も含む）リーフレット等の検討について

望月事務局長から、竹内広報・経営改善委員長が御前崎市立第一小学校の地図教室の事前打合せ時に「測量とは何か」等子供たちの仕事への関心を求められたことから、これに応えられるリーフレットを作成したい説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。

なお、国土交通省や国土地理院、「測量の日」中部地区記念行事実行委員会に相談し、利用できるものや小冊子「地図と私たち」の購入を打診することとした。

また、「日本分県パズル」を購入する際には、必ず簡単にはがせる様に注文することとした。

議題 10 令和 4 年度第 1 回会長・専務理事職務執行報告について

望月事務局長から、令和 4 年 9 月 16 日までの会長・専務理事職務執行報告がなされた。理事会は、これを了承した。

報 告

1 3次元計測技術の対応・実施状況調査について

望月事務局長から、7月1日現在の調査結果が報告された。回答は31社であった。

2 全測連「令和4年8月3日からの大雨による災害対策本部」の設置について

望月事務局長から、全測連災害対策本部の設置が報告された。

3 静岡県における電子契約システム実証実験の実施について

望月事務局長から、実証実験に会員2社が協力する報告がなされた。

4 国の県内事務所と建設関連業3団体との意見交換会議事録について

望月事務局長から、(一社)静岡県コンサルタンツ協会の提供があった報告がなされた。

5 静岡県災害応急対策協力者とのメールによる連携訓練の実施について

望月事務局長から、訓練に56社が参加した報告がなされた。

6 令和4年度土木積算初級(前期)講習会について

望月事務局長から、受講者41名(会員33名、非会員8名)の参加が報告された。

7 (一財)国土技術研究センターとの建設関連3団体意見交換会について

望月事務局長から、9月8日のヒアリングに正副会長と事務局長の4名が出席し、地元の参入について強くお願いしたことが報告された。

8 静岡県交通基盤部関係者との意見交換会（9月9日）について

望月事務局長から、県交通基盤部13名・協会9名（正副会長・企画委員会・事務局長）の22名により会員からの要望を主体に意見交換した報告がなされた。

9 「測量の日」記念事業の地図教室について

望月事務局長から、小学校3校と1団体で開催し建通新聞社・静岡新聞社・地元ケーブルテレビから取材あり、これで今年度終了したことで2校からお礼の学校ニュースが報告された。

10 機関誌「静測協 2023 新年号」の進捗状況について

望月事務局長から、進捗状況が報告され、地図教室の開催した4団体からは既に集合写真と感想文を頂いた報告がなされた。

11 静測協図書館作品募集（9月30日限り）について

望月事務局長から、応募の依頼がなされた。

12 令和4年度第四回静岡土木研究会について

望月事務局長から、10月17日に開催される報告がなされた。

13 民間等電子基準点等勉強会の開催について

望月事務局長から、9月21日に静岡コンサルタント株式会社の協力でZoomによる開催が報告された。

14 i-Construction 中部ブロック推進本部第6回会議について

望月事務局長から、9月13日に藤山会長と亀谷技術委員長がZoomにより参加した報告がなされた。

15 川根本町文化会館「劔岳点の記」上映会の協力について

望月事務局長から、8月11日山の日に行われ、約百名の参加で展示会も盛況であった報告がなされた。

16 行事予定表

望月事務局長から、主な日程が報告された。

その他

- ・ 県産材利用セミナーの開催について
- ・ 「リスクの見える化」防災ワークショップ 2022 の開催について
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更等について
- ・ 農林土木工事共通仕様書等の一部改正について
- ・ 静岡県情報共有・電子納品運用ガイドラインの改定について
- ・ 令和4年度「防災週間」及び「津波防災の日」について

望月事務局長から主な通知文書6件が報告された。

以上の議事が正確であることを証するため、定款第33条第2項の規程により、出席した会長が記名押印する。

令和4年10月19日

会 長

代表理事 藤 山 義 修 ⑩